



実りの秋、赤中祭(文化祭)が大成功で終わりました!!!

11月1日(金)、3日(日)、本校を会場に赤中祭(文化祭)を開催いたしました。1日は多くの地域の方々にご来校いただき「地域ふれあい体験講座」を催し、生徒が多様な体験を味わうことができ貴重な機会とまりました。吹奏楽部や赤中太鼓の演奏などがあつたり、「地域ふれあい体験講座」の作品に加え、日ごろの授業で制作している全校生徒の力作が展示されたりして、赤中の素敵な文化に触れる一日となりました。3日は「合唱コンクール」が行われ、各学級が一生懸命心を合わせて歌いました。ご来賓の学校運営協議会委員の皆様から称讃いただき、涙を浮かべながら感動を口になされた方もおられました。



3年4組 江端 京華 さん

私は、1年生で花笠踊り、2年生は中国語、3年生は着付け教室と、3年間違う講座を選択したことで、様々な人と関わりたくさんのことを学ぶことができました。今回は着付けの仕方だけでなく、日本の歴史や文化を学びました。先生のお話が興味深かったので学びが深まりました。地域の方々と触れ合う機会があることで、自分の知らない世界を知るきっかけになりました。



2年2組 高橋 美釉 さん

吹奏楽部の演奏は、練習時間の関係で新しい曲を披露することができなかったことは残念でしたが、仕上げている曲を部員全員で最後まで楽しんで吹ききれました。合唱コンクールも、一生懸命練習した成果があり大成功に終わりました。クラス皆の仲も深まり、2年生で最高の思い出となる赤中祭になりました。



1年3組 青木 想 さん

初めての地域ふれあい体験講座でフラダンスを教えてもらいました。合唱では、学年全員が一丸となって協力し、美しい声を響かせ、学級でも指揮者としてクラス全体をまとめることができました。とても思い出に残る赤中祭となりました。



まっすぐミーティングで赤中生が活躍！！

11月9日(土)にまっすぐミーティングが開催され、小学生や赤湯・中川地区の皆様とともに本校生徒も多数参加いたしました。その中で、生徒会長の遠藤一輝さん、副会長の岸航太郎さん、佐藤真汎さんの3名が基調提案を行い、それを基に異年齢集団での話し合いを行いました。基調提案が大変すばらしい内容であったため、その後の話し合いも活発に行われました。話し合いや標語作成の場面においては、主体的に参加した2年生が話題を盛り上げたり、思考を凝らした標語を作成したりする場面がありました。

話し合いを行った各班で選出された標語より

A班	広げてく 祭りと人の つながり	2年1組	数馬 羽乃 さん
B班	元気よく その一言を 地域へと	2年1組	後藤 利空 さん
C班	自分から 発信していこう 理想の街	2年2組	川井 ゆい さん
D班	目指そうよ あいさつ飛び交う 街づくり	2年2組	佐藤瑠唯斗 さん
E班	南陽の いい街づくりは 笑顔から	2年3組	松浦 来輝 さん



会長 淀野 秀樹さん(赤湯地区長会会長)のご挨拶より(一部抜粋)

赤湯生き方まっすぐネットワーク協議会は、赤湯地区、中川地区の子どもたちのために、安心して楽しい生活や学習ができるように、連携し、応援する「健全育成のための組織」です。赤湯生き方まっすぐネットワーク協議会の主役は、子どもたちの皆さんであり、学校の内外を問わず、思う存分活躍し、活動してもらうための、応援団でもあります。また、皆さんが地域行事に積極的に参加して下さることで、地域が明るくなり、多くの方が、街づくりやふるさとづくり、そして、地域の未来に、関心を持ち、協力をして下さっている現状もあります。一方で、私たち大人は、それぞれの組織やグループの話し合いの中で、どんなふうに、あなたたちを見守り、楽しい、実のある活躍の場を作ればよいのか、懸命に話し合いをしています。本日は、児童・生徒の皆さん一人一人の意見や思いをお聞きしながら、あなたたちの夢や希望を膨らませることのできる、まっすぐな地域を、中川に、赤湯にさらに創造していけるように、ともに話し合っていきたいと思います。

お知らせ

お客様をお迎えするにあたり校舎内外の環境整備に努めました。同時に、教室や特別教室、更衣室やトイレ等に普段使用しないものや不審なものが設置されていないこと、不審な電気機器が取り付けられていないこと、壁や天井、備品等に穴等ないことなどを、複数の教職員により確認いたしました。引き続き、今後も校舎内外の環境整備に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

生徒の様子や活躍について、ホームページでも紹介しております。

<http://www.akatyu.sakura.ne.jp/>

